



葉山ヨットクラブ

NPO HYC2020〇〇レガッタ

帆走指示書 (2020年〇月〇日)

責任の所在: 当レースの参加及び継続はオーナーと艇長の責任と判断にて決定し、万一事故など発生した場合も、葉山ヨットクラブ及びレース委員会は一切の責を負わない。

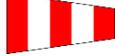
艇長会議及び出艇申告 2020年〇月〇日 9:00 クラブルームにて

レースコース: マーク回航は 反時計回り とする。

(スタートライン)……(上マーク)……(下マーク)……(上マーク)……(下マーク)……(フィニッシュライン)

- ◇ 岸マーク(赤)と沖マーク(緑)間は約1.0~1.5海里を予定,
- ◇ スタート時のリミットマークは下マークと兼用、フィニッシュ時のリミットマークは上マークと兼用する。
- ◇ スタートライン解消後、本部船はフィニッシュラインに移動する。各艇はリミットマークと本部船の間をフィニッシュすること。

スタート時刻: 10時30分

| | | |
|----------------------|---|--|
| 5分前 音響信号1声 |  クラブ旗 (予告信号) 掲揚 |  |
| 4分前 音響信号1声 |  P旗 (準備信号) 掲揚 |   |
| 1分前 長音信号1声 |  P旗 (準備信号) 降下 |  |
| スタート:音響信号1声 |  クラブ旗 降下 | (なし) |
| レース延期信号 音響信号2声 |  AP旗 掲揚 | 音響信号1声と降下の1分後に予告信号 |
| 個別リコール 音響信号1声 |  X旗 掲揚 | |
| ジェネラル・リコール 音響信号2声 |  第一代表旗掲揚 | 音響信号1声と降下の1分後に予告信号 |
| 信号旗: |  コース短縮:本部船か監視船にS旗(音響信号2声)S旗の上 がった艇(ポール)とその近く のマークの間でフィニッシュ |  コース変更:本部船か監視船に C旗(反復音響信号) 新コースは音声により指示する |
| 信号旗: |  レースの中止 N旗(音響信号 3声) 掲揚 |  本部船近辺に集合せよ L旗 (音響信号1声) 掲揚 |

スタートラインの消滅; スタート信号後10分後にスタートラインは消滅する。

タイムリミット: スタート信号後3時間30分とする。

レース規則: RRS2017-2020年による。但し次のHYC独自のルールも適用する。

HYC ルール:レース艇は釣り舟等、投錨中の船の5艇身以内に近づいてはならない。又釣り舟等の多い海面においてはバウオッチを置き十分な監視を行うこと。**レースに出場する艇の全乗員はライフジャケットを常時着用とする。**(本レースは、JSAFが規定する外洋特別規則を適用したレースではありません。JSAF登録艇の如何に関わらず、全乗員が(認証・桜マーク)付ライフジャケットを使用すること。)

レース中は、レース旗を掲げること。

抗議:抗議の締め切りは最終艇のフィニッシュから60分とする。所定の抗議書は抗議締切時間内にコミッティーに提出されなければならない。抗議に関する審問及び裁定はプロテスト委員会(レース委員会が兼任)が行う。

表彰:修正時間により1位~3位、ラッキーセブン賞、ブービー賞及び着順1位を表彰する。

表彰式:管理事務所3階にて行う 会費 1,000円/人

出艇料:賛助会員艇1艇¥3,000. 非賛助会員艇1艇¥4,000.

氏名と肖像権の使用権

参加者は無償で NPO 葉山ヨットクラブに陸上又は海上で撮影されたレースに関する写真、音声、録画、及びそれらの複製品、並びに成績等の氏名を、その裁量で永久に作成、使用、公開する権利を自動的に与える。

携帯電話番号 本部船 (〇〇〇〇) 090-XXXX-YYYY

陸上本部 (〇〇〇〇) 090-xxxx-yyyy